

## 令和4年度 ひやま観光推進キャンペーン実行委員会顛末

- 日 時 令和4年4月7日（月）13時30分～15時30分
- 場 所 檜山振興局4階講堂
- 出席者
  - (1) 委 員 15名中15名出席
  - (2) 北海道 奥田実行委員長（檜山振興局地域産業担当部長）  
事務局：南出商工労働観光課長、牧野観光振興係長、矢久保主事

### ○ 会議顛末

#### 1 開会

<冒頭、奥田地域産業担当部長からあいさつ>

檜山振興局地域産業担当部長の奥田でございます。

「令和4年度 ひやま観光推進キャンペーン実行委員会」の設立総会に当たり、一言、ご挨拶申し上げます。

まずは、昨年度、檜山町村会様との連携により実施いたしました「ひやまに泊まろうキャンペーン」につきましては、1,420名もの応募があり、アンケート調査結果を拝見しましても、大変手応えを感じているところです。

キャンペーンの実施結果については、会議中にご報告させていただきます。

現在、新型コロナウイルスについて、檜山管内では比較的落ち着いておりますが、函館地域などでは依然として多くの陽性者が発生しております。こうした状況ではありますが、道としてもどうみん割を再開させるなど、地域経済活動の再開に向けて動き出しています。

振興局といたしましても、昨年度のキャンペーンを足がかりとして、感染対策と経済活動の回復を両立させる取り組みを、皆様とともに行ってまいりたいと考えています。

本実行委員会は、檜山地域の観光と、地域間交流を促進させるべく、昨年度に続く誘客キャンペーン第2弾や、檜山の認知度向上に向けたプロモーション活動などを行う予定です。

本日は、令和4年度事業計画案などにつきまして、報告させていただきます。今年度の事業は「ひやまファン」の拡大に繋がる、より良い事業となるよう、皆様方から活発なご意見をもらいたく思います。

本日は、よろしくお願い申し上げます。

#### 2 委員紹介

- ・席順に各自自己紹介

### 3 議事

- (1) 本会趣旨及び「ひやまの観光をみんなで考える会」との役割分担について

**【資料1 関係】**

事務局から資料により説明。

**【質問・意見等】**

質問・意見等なし。

- (2) 令和4年度 ひやま観光推進キャンペーン実行委員会規約(案)について

**【資料2 関係】**

事務局から資料により説明。

**【質問・意見等】**

質問・意見等なく、規約(案)のとおり決定し、以下、奥田会長が進行する。

- (3) 副会長及び監事について

**【資料3 関係】**

奥田会長から副会長に江差町の畑課長、また、監事に厚沢部観光協会の尾山事務局長及び奥尻観光協会の井口事務局長を指名。

**【質問・意見等】**

質問・意見等なく、指名のとおり決定。

- (4) 事務局規程など各種規程の制定について

**【資料4、資料5、資料6、資料7、資料8 関係】**

事務局から資料により説明。

**【質問・意見等】**

せたな町から質問

- ・指名選考委員会について、北海道に指名願いを提出済みの事業者のみが対象なのか。

(事務局回答)

- ・当課 HP を使って広く公募して、プロポーザルでの選考を行う。

乙部町から質問

- ・公印に年度を入れると、次年度以降使えなくなると思うがどうするのか。

(事務局回答)

- ・現状は単年度事業の予定。「来年度もやるべきだ」という機運が高まった際には、別途、話し合うことにしたい。

質問・意見を踏まえて案のとおり承認。

(5) 令和4年度事業計画案及び予算案について

【資料9-1、資料9-2、資料10関係】

事務局から資料により説明。

【質問・意見等】

奥尻町から質問

- ・スタンプラリー事業について、食事利用、宿泊利用でランクアップというのは、どのような考え方なのか。

(事務局回答)

- ・当たる景品がランクアップするということ。  
昨年度実施した「ひやまに泊まろうキャンペーン」の時は、檜山町村会負担の210万円を全額、景品関係に当てることができた。今年度は景品関係の予算額が小さくなると思うので、当選者数を絞るなどの対応が必要と考えているところ。

江差町から意見

- ・昨年度事業のアンケートに基づいて、今年度の事業案を考えていただいたところ。昨年度事業は、冬に実施していたこともあり、「温泉」目的の利用客が多かったと思う。今年度は夏～秋に実施するとのことなので、テーマを「温泉」に絞るのはどうなのか。時期的に、お祭りなどを絡めた方がいいのではないか。

(事務局回答)

- ・温泉施設から聞いた話だと、北海道じゃらんが夏に行っている「温泉スタンプラリー」は参加者が多いとのこと。そのため、夏でも「温泉」を切り口にするのはありかと考えている。イベントを絡めるとなると、各事務局の事務が繁雑になると思い、今回は「温泉」単独で提案したところ。

事務局から質問

- ・スタンプラリーのテーマを「温泉」にすることについて、ご意見いただきたい。

江差町

- ・町内に温泉施設はあるが、宿泊に繋がるか疑問がある。

上ノ国町

- ・町内に温泉宿泊施設はない。昨年度事業の応募結果としては、仕事での長期滞在者が多い印象。「温泉+α」をテーマにした方がよいのではないか。

厚沢部町

- ・温泉は2箇所あるが、工事関係者で宿泊施設が埋まっている。

「温泉＋α」がよいと思う。

#### 乙部町

- ・当町は、日帰り温泉と宿泊の両方があるので、「温泉」をテーマにすることに異論は無い。GW、お盆、年末年始は利用客が多いので、夏開催でもスタンプラリー参加者は見込めるのではないかと。

「温泉＋α」にすると、海水浴、キャンプ、グランピング、マリンスポーツ等々、收拾がつかなくなる懸念はある。幅広くテーマを設定するのであれば、各町が参加しやすいものが良いと思う。

#### 奥尻町

- ・町内の温泉は一箇所。当町としては、来島した時点でほとんどの人が宿泊するため、必然的に町内の飲食店なども利用してもらえるので、「温泉」に絞っても問題は無い。

#### 今金町

- ・クアプラザピリカが温泉宿泊施設であり、夏場はキャンプ利用者もいる。町内の飲食店利用など、幅広い波及効果が見込めるテーマ設定をお願いしたい。

#### せたな町

- ・ランクアップの方法について、食事と宿泊だけではなく、各町によってランクアップ方法がある程度自由に設定できるようにしてはどうか。

(事務局回答)

- ・5月のGW明けに公募をかけたいと思っているので、各町の意見を受けて、「温泉＋α」で作業を進めていきたいと思う。

質問・意見を踏まえて案のとおり承認。

## 4 その他

(テレビ取材について)

#### 奥尻町

- ・STV から「今年度は道南をピックアップした番組を作りたい」と、連絡があり、来週15日(金)に来島予定。総務省事業を利用して、番組を作りたいと聞いている。メディア関係とも連携して、檜山地域の活動などをPRしていくことができると考えている。

#### 乙部町

- ・当町も予算520万円(コロナ交付金利用)で、STVと連携した広報事業を実施する。

(その他)

厚沢部町

- ・ 7月末をめどに道の駅がリニューアルオープン予定。  
保育園留学が好調。すでに100件以上の応募があり、20件程度キャンセル待ちが発生している。実際に利用している方は、滞在期間中は管内を出歩いている印象なので、スタンプラリー事業にも参加いただけるのではないかと思います。